

# いりよの ひろば

Vol.  
**230**  
2018.1.25

■1面 冬場に流行する  
感染症

■2面 いのちの学習に参加して

■3面 地域医療連携  
「白石クリニック」

■4面 世界糖尿病デー  
コノミヤ・スペランツァ大阪高槻来訪

## 冬場に流行する

## 感染症

インフルエンザ・RSウイルス  
ノロウイルス・ロタウイルス

インフルエンザと感染性胃腸炎  
(ノロウイルスやロタウイルス)  
の流行状況

インフルエンザは、例年11月から4月頃までが流行期です。第48週(平成29年11月27日～12月3日)には、定点あたりの患者報告数(※)が1を超え、大阪府内ではインフルエンザの流行期に入っています。今後、流行が進めば「注意報」や「警報」の感染拡大の変化に注意が必要です。インフルエンザのような呼吸器感染症の予防のポイントは、①正しい手洗い②咳エチケット・マスクの着用③うがいが必要です。

また、感染性胃腸炎の患者数も増加傾向にあります。感染性胃腸炎は1年を通して発生する可能性があるので、日頃から予防を心がけたいところです。感染性胃腸炎予防のための3つのポイントは、①正しい手洗い②食べ物を調理する場合は、熱湯消毒や洗浄、加熱を実施③嘔吐物や便の処理が大切だといわれています。その他にも規則正しい生活をし、睡眠をしっかりと、感染症の流行期には人ごみを避けるなどの予防策もあわせて実施したいところです。

冬場に流行感染症が増える  
のはなぜ?!

冬場に流行する感染症の原因となっているウイルスは、低温・低湿度の環境を好んでいます。つまり、そのような環境でウイルスが長く生存しているといえます。ウイルスは、咳やくしゃみなど飛沫によって環境に拡散します。低湿度の環境では、水分量が低下した(ウイルスを含む)飛沫が空気中を浮遊して伝播しやすくなります。

また、人は体温が低下すると代謝活動も低下し、免疫力も低下します。この時期は、喉や鼻・気管支の粘膜が乾燥しやすく、ウイルスが体内に侵入しやすくなり、感染しやすい状態となります。

感染症を予防する生活習慣

気を付けたい生活習慣のポイントは、①手洗い②咳エチケット③うがい④湿度の調整や換気⑤パランスの良い食事⑥休養・睡眠です。

流行する感染症から自分自身や家族を守るために日頃から生活習慣を整えていきましよう。



| 疾患名            | 原因ウイルス           | 流行時期                  | 感染経路         | おもな症状   |
|----------------|------------------|-----------------------|--------------|---|
| インフルエンザ<br>感染症 | インフルエンザ<br>A型・B型 | 11月～4月頃               | 飛沫感染<br>接触感染 | 突然の発熱(38℃以上)、頭痛、<br>筋肉痛、関節痛、のどの痛み、<br>鼻水、嘔吐下痢など |
| 感染性胃腸炎         | ノロウイルス           | 11月～2月頃               | 飛沫感染<br>接触感染 | 嘔吐下痢、腹痛、<br>微熱(38℃以下)など                         |
|                | ロタウイルス           | 2月～4月頃                |              | 嘔吐下痢、腹痛、<br>高熱(38℃以上)など                         |
| RSウイルス<br>感染症  | RSウイルス           | 11月～2月頃<br>(今年度は夏季より) | 飛沫感染<br>接触感染 | 発熱、鼻水<br>重症化すると喘鳴、<br>呼吸困難など                    |



感染対策室 室長  
鳴美 英智

※「定点あたりの患者報告数」とは、1つの定点医療機関で、1週間間にインフルエンザ患者と診断され報告があった数のこと。定点医療機関とは、人口及び医療機関の分布等を勘案して無作為に選定した医療機関のこと。

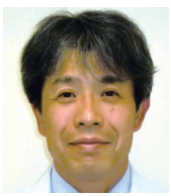


社会医療法人  
愛仁会

高槻病院

高槻市古曽部町1丁目3番13号 ☎ 072-681-3801 <http://www.takatsuki.aijinkai.or.jp/>

ON AIR



副院長／関節センター長  
平中 崇文

11月16日(木)～毎週木曜日  
558kHz ラジオ関西 羽川英樹  
ハッスル!の番組内のハッスル  
メディカルのコーナー 14:30頃～  
5分間に出演しておりますので皆  
さんお聴きください!

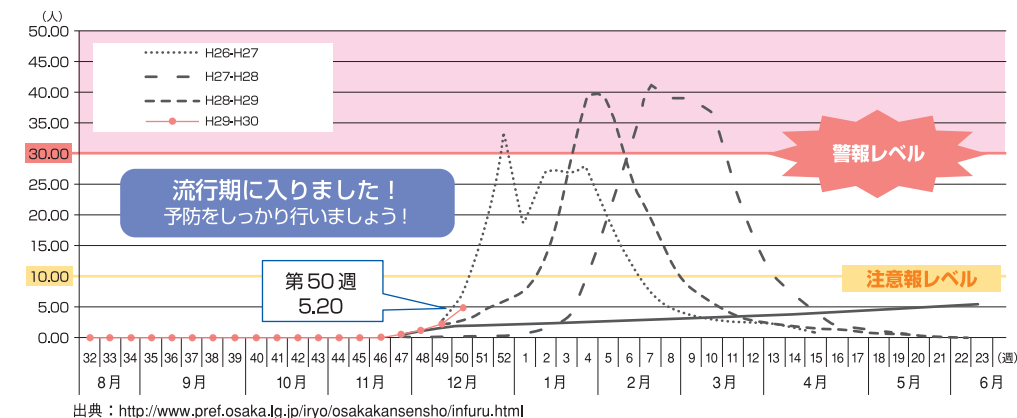
お手持ちのスマホでラジオ無料アプ  
リをダウンロードすると、過去1週間  
以内に放送された番組が聴けます!



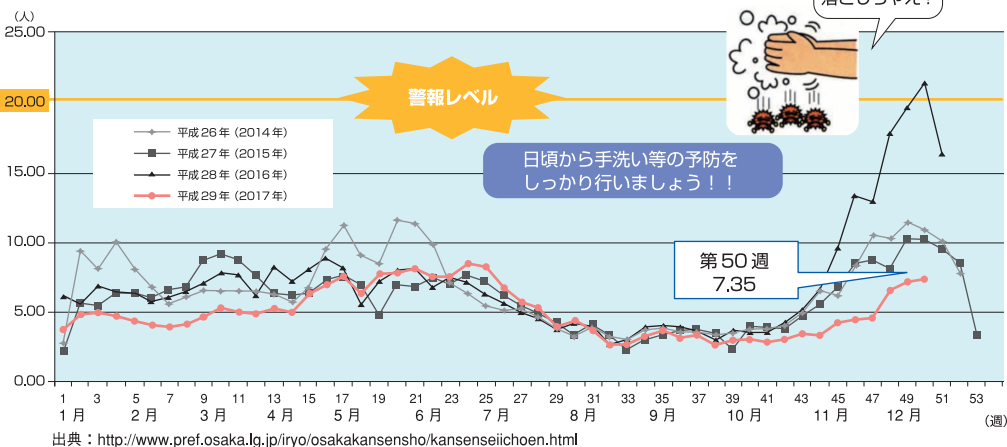
radico.jp  
スマホやパソコンで  
ラジオが聴けるサービス



### インフルエンザの流行状況 (大阪府における定点あたりの患者報告数の推移)



### 感染性胃腸炎の流行状況 (大阪府における定点あたりの患者報告数の推移)



## いのちの学習に参加して

院内助産・産婦人科外来 科長 江口 さやか

12月2日(土)に関西大学中部3年生の117名を対象に、助産師によるいのちの学習を行いました。

「あなたたちのいのちの奇跡」をテーマに、子どもたちの自己肯定感や自尊感情を育む機会にできればと思い計画を立てました。1つの受精卵ができ、胎児が順調に成長していくことの奇跡、そして母の「生む力」と赤ちゃんの「生まれる力」が集結し1つのいのちが誕生する出産の奇跡といのちの誕生はたくさんの奇跡の連続であることを伝えました。また妊娠中のスタッフの協力も得て、胎児心音を生徒たちに聞いてもらいました。会場からは「すごく速い」「思った



より力強い」などの声が聞かれました。また育児に関する内容も盛り込み、出産後の母親の悩みや育児中の苦労について伝えました。そしてご両親も様々な出来事に一つひとつ向きあいながら子育てをしてきたこと、たくさんの愛情を受けて大切に育てられて今があることをお話ししました。

妊婦や褥婦との関わりの中で精神的につらくなる方や育児につまずく方を日々見てきました。そこには母親自身の自己肯定感の低さや親子関係の希薄さなどが少なからず影響しているのではないかと感じる場合があります。子どもたちが健やかに成長していくためには、その基盤となる家族関係がしっかりしたものである必要があります。思春期にある子どもたちへの産前教育の中で「妊娠や出産に関する正しい知識」や「親になること」を伝えていくこともこれからの助産師に求められる重要な役割だと考えています。今後も思春期教育の機会があればぜひお手伝いしたいと考えております。いつでもご相談ください。



地域医療  
連携

開放型登録医紹介 vol.103

## 白石クリニック

白石 将史 院長 白石 奈々子 副院長

患者さんがなんでも話せる  
クリニックを目指して



### 一開院の経緯と特徴

当院は整形外科(院長)、内科・消化器内科(副院長)と複数の診療科があることが大きな特徴です。我々は夫婦でそれぞれの科で診療を行っていても、クリニックに来られる患者さんの事は2人で情報共有するように日々努めています。建物は4階建てで、1Fが整形外科、2Fが内科・消化器内科、

3Fがリハビリテーションでエレベーターも完備しております。

二人とも高槻市で育ち高槻市内にある大阪医科大学で学びました。大学卒業後は、それぞれ大阪医科大学の関連病院勤務を経て、地元高槻に貢献したいとの思いで平成29年5月にこの地で開院致しました。

### 一専門分野

白石将史院長(整形外科)  
御高齢の方の骨折予防  
にも取り組みます

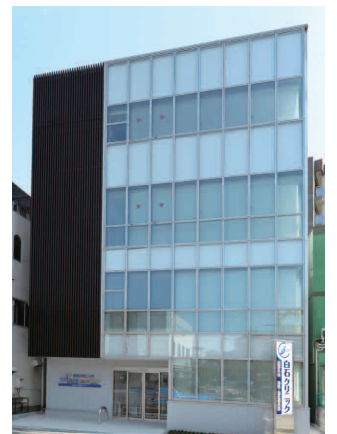
整形外科疾患全般の治療、リハビリはもちろんですが、当院では高齢者の骨折予防にも力を入れています。高齢の方は骨折に伴う手術を契機に機能回復が上手くいかず、寝たきりになることもしばしばみられます。まずは、骨折を起こさせないことが大切です。その1つは転倒予防です。理学療法士による運動機能の維持・改善に力を入れることで、高齢の方の転倒予防につなげていきたいと考えています。

もう1つは骨粗鬆症の治療です。骨粗鬆症は自覚症状がなく知らない間に進行し、骨折の原因となります。当院には骨密度測定器がございますので、早期発見・早期治療に努めて行きたいと考えています。

白石奈々子副院長(内科)・消化器内科

女性患者に寄り添った診療を行います

診療を行います



います。場所が近いこともあり高槻病院を紹介希望される方も多いので今後もよりスムーズな連携をどうぞ宜しくお願い致します。

白石将史先生、白石奈々子先生お忙しい中ありがとうございました。

先生方の後ろに写っているクリニックのシンボルマークにご注目下さい。(白石クリニックホームページにも掲載されています！)

このマークは右上の星2つがお二人の先生を、その下の右肩上がりに流れる3本の線は「患者様」「クリニックで働くスタッフ」「白石クリニック」で、3者が共に健康で繁栄していけるようにとの思いが込められているそうです。

またクリニックは1階から2階までの吹き抜けで、日差しがたっぷり入ってどこにいても気持ちの良い空間でした。さりげなく温かい思いが込められたマーク、患者さんが少しでも居心地が良いようにと考えられた待合などから、クリニックを地域の健康を守る拠点にしていきたいとの先生方の思いが伝わってきます。

私達も先生方が目指しておられる地域医療への思いを共有し、連携の充実に努力して参ります。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

(地域医療部 黒田・湯峯)

### 一高槻病院への要望

いつも丁寧に対応して頂いて

## 白石クリニック

〒569-1123 高槻市芥川町1丁目13-14 TEL.072-669-7701

【診療内容】整形外科、内科・消化器内科

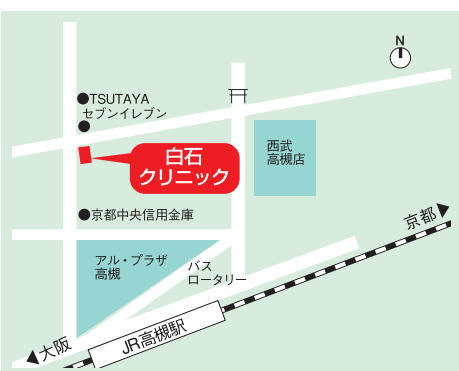
### ■整形外科

|          | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----------|---|---|---|---|---|---|
| 午前9時~12時 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 午後4時~7時  | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × |

### ■内科・消化器内科

|                     | 月   | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---------------------|-----|---|---|---|---|---|
| 午前9時~12時            | ○   | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 内視鏡検査 午前8時30分~午後1時~ | 予約制 |   |   |   |   |   |

※外来診療は午前のみ



# 「世界糖尿病デー」イベント開催

糖尿病内分泌内科 主任部長 富永 洋一

糖尿病看護認定看護師 山下 みどり



11月14日は何の日かご存知でしょうか？

この日は「世界糖尿病デー」に制定されています。

世界糖尿病デーは世界に広がる糖尿病の脅威に対応するために1991年に国際糖尿病連合とWHO(世界保健機関)が制定し公式に認定されました。そのため11月14日は日本だけでなく世界各国で糖尿病の啓発キャンペーンが行われ、糖尿病の怖さや受診継続の重要性について周知する重要な機会になっています。なぜ11月14日なのかというと糖尿病治療が画期的に進歩したインスリンというホルモンを発見したカナダのバンティング博士の誕生日ということで制定されました。高槻病院でも毎年外来で無料の血糖測定、医師や薬剤師による健康相談コーナーなどを設置しています。今年も11月14日に1階正面玄関で行い、124名の方に参加いただきました。

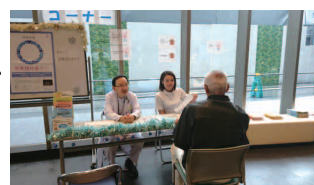
また今年から高槻市医師会地域連携パス糖尿病小委員会が主催となり、高槻市、ライオンズクラブの後援をいただき「もっと知ろうよ、糖尿病」をテーマに11月12日に高槻駅前

アクトアモレ2階イベントスペースにて啓発イベントを行いました。高槻市内の病院スタッフ、開業医の先生方、高槻市医師会職員、高槻市保健所の保健師、ライオンズクラブの方々が結集してポケットティッシュ配布、風船配布、ポスター掲示を行いました。高槻市マスコットキャラクター「はにたん」とアクトアモレのマスコットキャラクター「アモちゃん」も加わり、多くの子どもたちが集まりました。子どもを含めた多くの市民の方に糖尿病について知っていただき、糖尿病の早期発見、発見後の速やかな医療機関への受診に繋がる良い機会となりました。

世界糖尿病デーは青い丸をモチーフにした「ブルーサークル」がシンボルマークとして用いられ、11月14日だけ世界遺産やその国を代表する建物がブルーにライトアップされます。関



西では大阪城や神戸ポートタワーなどがライトアップされました。来年の11月14日はクリスマスとはまた違う、ブルーのライトアップを楽しんでみてはいかがでしょうか。



## コノミヤ・スペランツァ大阪高槻 高槻病院に来訪！

地域医療部 科長 家山 温子



12月21日(木)にコノミヤ・スペランツァ大阪高槻の種田佳織監督、保坂のどか選手、石川優選手、井久保茉桜選手に高槻病院の見学や、小児病棟のクリスマス会に参加して頂きました。サンタやトナカイに扮した病棟スタッフと共に病室を訪問し、子ども達にプレゼントやサインを渡して一緒に写真を撮ったり、お話しをしたりと楽しい時間を過ごしました。

患者さんや職員にとっては高槻にある女子サッカーチーム「コノミヤ・スペランツァ大阪高槻」を知り、監督や選手達には高槻病院のこと、病気と闘う子どもたちがたくさんいることを知って頂く良い機会になったのではと思います。今日出会った子どもたちがますます憧れるようにチームが活躍することを願って、今後応援していきたいと思ひます。

皆さんも応援よろしくお祈いします。



社会医療法人 愛仁会

## 高槻病院

### ■高槻病院の理念「患者さまの満足する医療」

#### ■患者さまの権利

1. 患者さま個人の人格や価値観が尊重され、医療者との信頼関係の下で、良質で安全、公正な医療を適切に受ける権利があります。
2. 病気の診断・治療・予後などに関して、その効果や危険性、または他の方法の有無について、理解できるようにわかりやすい説明を受ける権利があります。
3. 理解できるわかりやすい説明を受けたのち、検査の諾否や治療法の選択などについて自分で決定する権利があります。

#### ■患者さまの責務

1. 患者さま自らの健康状態に関する情報をできるだけ正確に医療者に伝える責務があります。
2. 病気の診断・治療・予後などに関して、理解できるまで質問をする責務があります。
3. すべての患者さまが良質で安全な医療を適切に受けることができるように、他の患者さまの診療や病院の医療提供に支障をきたさないように配慮する責務があります。

愛仁会リハビリテーション病院 〒569-1116 高槻市白梅町5番7号 ☎072-683-1212  
 しんあい病院 〒569-1123 高槻市芥川町2丁目3番5号 ☎072-681-5533  
 しんあいクリニック 〒569-1035 高槻市西之川原2丁目4番3号 ☎072-668-5000  
 愛仁会高槻在宅サービスセンター 〒569-1116 高槻市白梅町5番7号

訪問看護ステーション愛仁会高槻 ..... ☎072-686-1876  
 ケアプランセンター愛仁会高槻 ..... ☎072-686-1882  
 ケアプランセンターケーアイ ..... ☎072-687-2536  
 ケアプランセンター愛仁会富田 ..... ☎072-692-2941  
 しんあいケアプランセンター ..... ☎072-680-3000  
 ヘルパーステーション愛仁会高槻 ..... ☎072-686-1875  
 ヘルパーステーション愛仁会富田 ..... ☎072-692-2941  
 介護老人保健施設ケーアイ 〒569-1051 高槻市大字原112番地 ☎072-687-0103  
 介護老人保健施設しんあい 〒569-1035 高槻市西之川原2丁目4番1号 ☎072-680-3000  
 愛仁会総合健康センター 〒569-1143 高槻市幸町4番3号 ☎072-692-9291  
 愛仁会看護助産専門学校 〒569-1115 高槻市古曾部町1丁目3番33号 ☎072-681-6031